

低コスト林業の推進

集約化の取組

県の地方機関が中心となって森林経営計画の作成支援を行っています。



集落説明会

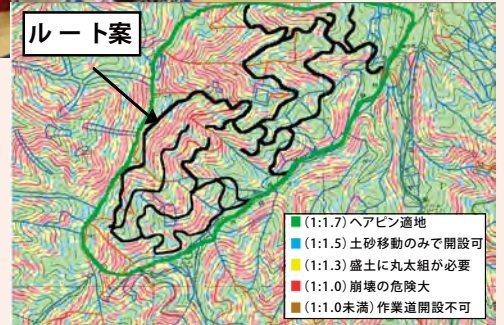
路網整備



高性能林業機械の活用



アクセス性の向上



数値標高データを用いた傾斜区分図をGIS（地理情報システム）で作成し、ルート計画に活用しています（路網開設適地を色分けで図示）。

鳥取県では路網整備が加速的に進んでおり、平成18～22年度までの5年間で約450kmの作業道等が新たに開設されました。

高性能林業機械等の導入

作業の効率化と安全性の向上に大きく貢献する高性能林業機械の導入を進めています。



木材を運搬するフォワーダ



造材(枝払い、玉切り)を行うプロセッサ

森林を支える人づくり

新規就業者の確保

次世代の林業を担う新規就業者の確保を推進しています。



高性能林業機械の活用

高性能林業機械を効率的かつ安全に活用できる人材を育成しています

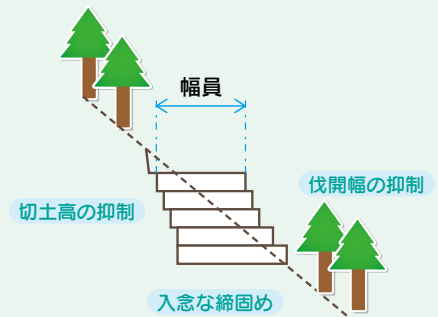


鳥取式作業道開設士

鳥取式作業道の開設技術を習得した「鳥取式作業道開設士」を養成しています（平成24年度までに160名を認定）。



鳥取式作業道の模式図



「鳥取式作業道」は災害に強く壊れにくいのが特徴です。平成23年の台風12号では、県内の作業道が約100路線被災しましたが、鳥取式作業道の被害はありませんでした。